

評価対象年度	平成 29 年度
1次評価日（課長等）	30年 9月 30日
2次評価日（部長等）	30年 10月 3日

施策評価表

1 施策の概要

施策名	自然環境の保全	コード	7-2
この施策の主な内容（細施策）	(1) 地域の特性に応じた自然環境の保全 (2) 自然とのふれあいの推進		
第4次総合計画におけるこの施策の目的	良好な自然環境を維持するため、里山の保全や水辺環境整備などを推進し、水生生物や動植物が生息できる環境の維持とふれあいの機会の確保を図る。また、子どもから大人まであらゆる市民が環境保全に向けた活動に継続的に取り組めるよう、環境教育の推進を図る。		
担当部課	部 市民環境部	課等 市民環境課	作成者 中村良則

●施策の実施内容 (D0)

2 施策指標の達成状況

* 第4次総合計画における目標指標の達成状況（最終年度：30年度）

施策指標名	単位	27年度	28年度	29年度		30年度	31年度	
		実績値	実績値	目標値	実績値	達成率	目標値	目標値
① 子どもが参加する環境団体数	団体	8	8	30	7	23.3%	35	
指標説明								
②						-		
指標説明								
③						-		
指標説明								

3 施策全体にかかる合計コストの推移

* 項目6より「直接事業費」「人件費」の合計を自動表示

単位：千円

	27年度	28年度	29年度	30年度（予算）
直接事業費	358	327	376	406
人件費	3,600	3,600	3,600	3,600
合計コスト	3,958	3,927	3,976	4,006

●施策の評価 (CHECK)

4 施策の現状評価

* 29年度に施策の目的がどこまで達成できたか、施策の進行状況に関する順調／不調の判断

こどもエコクラブや里山事業を通じて、子どもたちが自然に親しみ、環境への関心を高めることができたが、新たな参加団体が増えておらず、活動が広まっていない。しかしながら、参加者数は微増しており、参加した子どもたちも環境への関心が高まり、継続して参加している。

* 岡谷市の現状のうち、この施策にとって強み／弱みとなる要因

岡谷市の強み	市街地に近接して、山・川・湖があり、自然に親しむ環境が整っている。
岡谷市の弱み	特になし

5 今後の外部環境の変化

* 30年度以降に予測される社会・経済などの環境変化のうち、この施策に具体的に影響する要因

有利に働くもの	第3次環境基本計画（H27～H31）、第4次環境基本計画（H32～H36）の推進、策定 諏訪湖創生ビジョンの策定
不利に働くもの	子どもの数の減少

●改善の内容 (ACTION) / 次年度の計画 (PLAN)

6 平成31年度 施策を構成する事務事業の方向性

●基本的な考え方

* 優先して実施する分野＝優先度がA・Bの事業：拡大する事業や新規事業の内容、優先的に実施する理由
 * 見直しを行う分野＝優先度がC・Dの事業：見直しの内容、見直しや廃止をする理由

優先して実施する分野	子どもの頃から自然に親しむことにより、環境への関心を高め、将来の自然環境の保全につなげていけるように、こどもエコクラブなどの子どもが参加する環境団体への参加をお願いしていく。
見直しを行う分野	こどもエコクラブなど、子どもが参加する環境団体をもっと身近で気軽に参加できるような組織にする。 子どもが自然や環境を学ぶきっかけとなる活動を幅広く支援していく。

●31年度の優先度

* 方向性が「継続」の事業についてA～Cを、「新規事業」の事業についてAをランク付け。方向性が廃止、完了、統合となっている場合は「-」を付する。 直接事業費・人件費の単位：千円

No	新規事業	様式	実施義務	事務事業名	成果指標		直接事業費		人件費		妥当性	方向性	優先度								
					指標名	単位	27年度	27年度	27年度	28年度				28年度	28年度	29年度	29年度	29年度	30年度	30年度	30年度
1		一般	なし	自然環境保全事業	こどもエコクラブ延べ参加者数	人	285	358	3,600	208	327	3,600	324	376	3,600	400	406	3,600	高い	継続して実施	B：現状維持
2																					
3																					
4																					
5																					
6																					
7																					
8																					
9																					
10																					